

関目の目

7月21日(木)、22日(金)に関目商店街活性化事業「風鈴レターをつくろう! ~お手伝いのお約束~」が行われ、2日間で合計58名の子どもたちが参加してくれました。



最初は2, 3人でのスタートでしたが、あっという間に机は子どもたちでいっぱいになりました。風鈴を受け取りすぐ描き始める子もいれば、何を描こうか考える子もいましたが、描き始めると子どもたちの表情は真剣そのもの。風鈴には、夏の風物詩である花火の絵などが多く描かれていました。中には動物園や複雑な迷路を描いてる子もあり、個性豊かな風鈴が出来上がりました。私たちも挑戦しましたが、やはり子どもたちの絵には敵いません。幼い頃の柔軟な頭はどこへやら。「私たちにはこんな発想出てこへんなあ…」と、子どもたちの創造力には驚かされっぱなしでした。さらには「もう1個書きたい!」という声も。数に限りがあったため1人1つでしたが、普段とは少し違うお絵かきを楽しんでくれたようです。

風鈴の短冊にもそれぞれ目標のお手伝いを書き、「頑張るぞ!」とやる気満々。モップ掛けやお風呂洗い、靴を並べるなどたくさんのお手伝いがありました。

親御さんもたくさん来られ、一緒になって絵やお手伝いのアイデアを考えている親子もあり、大変盛り上がっていました。「お手伝いありがたいわあ、頼りにしてるで!」親御さんからの期待は十分です。





暑い中でしたが、子どもたちは暑さなどものともしない様子。元気な声ときらきらした笑顔で溢れた2日間となりました。



8月26日、27日は親御さんからお子さんへ、夏休み中に頑張ったお手伝いの成果へのコメントを、子どもたちの書いた短冊の裏に書いてもらいました。よくできましたというコメントもあればもう少し頑張ろうといったコメントも。夏休みも終盤。真っ黒に日焼けした子供たち。お手伝いも遊びも、それぞれ精一杯頑張ったようでした。最後は親子で写真撮影。素敵な笑顔がたくさん撮れました。



9月10日は優秀賞の子どもたちの表彰、写真の譲渡、風鈴の返却をしました。優秀賞に選ばれた子には表彰状と記念品が渡され、簡単な表彰式。ちょっと照れくさそうな子どもたちでしたが、喜んでくれたようでした。夏休みが終わっても、頑張ってお手伝いを続けているお子さんも。お手伝いは続けることが大切です！継続は力なり、ですね。

最後に、長期間にわたる商店街の方々のご協力には、心から感謝しております。ありがとうございました。今後とも関西大学深井ゼミ商売研究班をよろしく願いたします。



しのぼろ かなえ さん

夏休みにおふろをっしをかん
かきょう

おふろ そうじだけは、妹のおせわや小鳥のおせわ
まで、たくさんお手伝いをしてくれました。



ふじた ふうがくん

せんたくたみ
ふうが

じょうずに
たくさんたんでくんで
ありがとう♡



さざり りょうちくん

しんぶんとり
ハハとママ

よくできました。

学生が選んだ特別賞です。
いくら貯まっているのでしょうか？
これからがんばってくださいね。



特別賞 1名



たにひがし まいな さん

だいたい
できました。

なつやすみおりの
おこつたいをする



たまき やすこ さん

おふろのおじいさんと
おまます。

たいへん
よくできました。

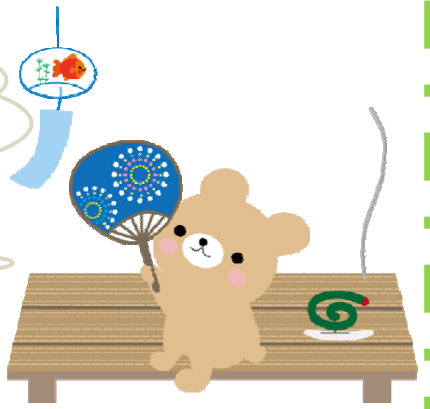


いしづか みゆ さん

おせらあら、ちがへはる
石づか みゆ

毎日がんばっています！
1回、10円もうえるので
もうけています！

他にもこんなお手伝いがありました



おちほし しょうくん

夏休みふとんを出す

みつろ たいきくん

おそろうじをがんばる

いりぐち りおさん

あせごはんのあらいものをする

ぬきい ゆうたくん

せうちゅちゃんをおこす

きたむろ もえさん

くさのたけ

にしむろ かりんさん

ふとんひきのお手伝いをがんばる

おさたに たくまくん

弟のめんどうをみる

まつもとのぞみさん

いやいやをいわない

深井ゼミ 商売研究班メンバー

3回生



キャプテン

稲葉健太



井筒絢子



小山大介



山本美喜

2回生

キャプテン

野里みづき

阿部麻奈香

加藤絵梨華

高賀恵

連絡先：〒564-8680

大阪府吹田市山手町3-3-35 政策創造学部 深井ゼミ研究室気付

06-6368-1176 (ダイヤルイン)

shoubaiken.zemi@gmail.com (パソコンアドレス)